

## 参議院本会議・代表質問で「ワンヘルス」が議論されました !!

令和6年12月3日（火）、参議院本会議が開催され、自民党の代表質問で、福岡県選出の松山政司参議院幹事長は、「アジア新興人獣共通感染症センター」について、石破茂内閣総理大臣に質問されました。



### 【松山政司参議院議員：質問】

私の故郷福岡県でも、国連ハビタット福岡本部の活動に加え、人と動物の健康と環境の健全性に分野横断的に取り組むワンヘルスのアジアオセアニア活動拠点として FAVA ワンヘルス福岡オフィスが開設をされ、新しい地方創生の目として育っています。

さらに新型コロナのようなパンデミックを避けるためにも、アジア新興人獣共通感染症センターの設置など、政府との一体的な取り組みが期待をされています。地方創生を政権の看板に掲げる石破総理であるからこそ、政府機関の地方移転や国際機関の地方誘致、さらには国際的な感染症対策の強化等との相乗的な効果を生み出すアジア新興人獣共通感染症センターの九州への早期設置など、地方創生の新たな動きとして、政府は前向きに取り組むべきではないかと考えますが、総理のご見解をお伺いします。





### 【石破 茂内閣総理大臣：答弁】

政府関係機関の地方移転、国際機関の地方誘致等についてのお尋ねを頂戴いたしました。政府関係機関の地方移転につきましては、私が初代大臣を地方創生で勤めておりました平成28年に決定いたしました政府関係機関移転基本方針に基づき、文化庁をはじめとした中央省庁7機関、研究研修機関23機関50件を対象として進めてまいりました。政府関係機関の地方移転につきましては、移転を求める地域の関係者も含めて、どこに置かれることが日本のためになるかを十分に議論することが重要であると考えております。

この点、松山幹事長がご指摘になりました文化庁を京都に移転をいたしました際の成果あるいは反省、この検証は極めて重要であるというふうにご認識をいたしております。

また、先般の全国知事会で申しあげましたことですが、今申し上げましたことを重複して恐縮ですが、北海道から九州沖縄まで、それぞれの都道府県がといいますか道府県がと申し上げた方がよろしいかもしれません。

わが県に、わが府に、わが道に、この機関が来ることが、わが地域のためになるのみならず、日本全体のためにもなるということでご提案をいただきたいと思います。そういう観点から、これから先、さらに議論を深めてまいりたいと考えております。

国際機関の地方への誘致につきましても同様でありまして、どこに誘致することが外交課題へのより効果的な対応に繋がるのか、地方創生に資するのかを議論する必要があります。地方の要請等も踏まえ、各機関や地域の個別具体の状況等に応じて検討いたしてまいります。

アジア新興人獣共通感染症センターの九州設置に関しましては、来年4月に発足いたします国立健康危機管理研究機構が人獣共通感染症対策を進めていく中で、関係自治体などのご意見も十分に承ってまいることになっております。

2024年12月5日

福岡ワンヘルス協議会・事務局